

四日市の  
地区自慢

橋北

『元氣のあるまち 元氣の出るまち』橋北

橋北地区は、中心市街地の北に位置し、海蔵川と三滝川に挟まれ、古くは地区を通る東海道沿いに栄え、当時は四日市の文化や生活の中心となった地区です。現在は国道1号、23号や近鉄、JR線が地区内を通り、交通の要所となっています。また、市の地場産業である「萬古焼」の主産地でもあります。

萬古焼と四日市萬古まつり

本市における萬古焼の始まりは、明治時代に、末永村の山中忠左衛門が失業者や三滝川、海蔵川の水害に苦しんでいた農民を救済するため私財をなげうって、地元の人たちが担い手となる地場産業の育成に尽力したことによります。



四日市萬古焼の土鍋

四日市萬古焼は、昭和54年に国の伝統工芸品に指定されました。急須や土鍋が有名ですが、特に国産土鍋の国内シェアは約8割を占めています。

毎年5月の第2土曜日と日曜日には、萬古神社周辺で「四日市萬古まつり」が開催され、数多くの店が立ち並びます。



四日市萬古まつりの風景（5月10日、11日開催）

今年も  
たくさんの人で  
にぎわったよ！



四日市萬古焼  
キャラクター  
ポッターくん©

地区内で総合的なまちづくりが進行中！

現在、近鉄川原町駅周辺では鉄道の高架化に向けて、工事が着々と行われています。

平成26年秋には下り線（四日市駅方面）が、平成28年には上り線（名古屋駅方面）が開通する予定です。

さらに、現在実施中の三滝川河川改修事業も平成28年度完成を目指しています。すでに完了している新明治橋、国道365号関ヶ原線、国道477号西浦バイパス道路改良事業と合わせ、総合的なまちづくりが進められています。



高架化中の近鉄川原町駅

笑顔と活力にあふれる個性豊かなまち

地区の人口比率では、65歳以上の割合が3割を超えていますが、元気な人が多く、グラウンドゴルフ、ノルディックウォーキングなどのスポーツが盛んに行われています。

また、住民の主体的な取り組みとして、花いっぱい事業を展開し、地区内の公園や道路沿いを四季折々の花で飾っています。橋北通りはフラワーロードと呼ばれるまでになり、通行する人々に潤いを与えています。



花いっぱいの橋北通り

問い合わせ先

橋北地区市民センター  
(☎331-3787 FAX330-0220)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者  
募集中  
**建労**  
四日市支部

**三建国保**

組合独自の  
建設労働者の  
健康保険

出産育児一時金（42万円）  
葬祭費（本人10万円・家族7万円）  
高額療養費、無料健康診断の開催  
人間ドックに対する補助（3万円）  
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。